

医薬品情報

2014. 1. 9 No. 382

独立行政法人国立病院機構 盛岡病院 薬剤科

1. 在庫終了医薬品について

下記の医薬品の在庫が終了いたしましたのでお知らせいたします。

1. 在庫終了医薬品

| 製品名 | 規格 | 切り替え品 |
|-------------------------------|-----------------------------|---|
| テリボン皮下注用56.5 μg | 56.5 $\mu\text{g}/\text{V}$ | テリボン皮下注用56.5 μg (溶解液添付製品) |

今般、切り替えとなるテリボン皮下注用56.5 μg (溶解液添付製品)は、あらかじめ溶解用の生理食塩液が添付されている製剤であるため、注射処方箋に溶解のための生理食塩液の記載は必要ありませんのでお知らせいたします。

なお、溶解方法については別紙「溶解操作方法」をご覧くださいますようお願いいたします。

セット内容物

テリボン®皮下注用
56.5μgバイアル



バイアルコネクター
(ツートック®)



プレフィルドシリンジ (生理食塩液1mL) ^{※1}

注) 全量を用いて溶解すること



プレフィルド
シリンジ接続口



バイアル接続部分

- プレフィルドシリンジ接続口およびバイアル接続部分に触れないよう注意すること
- 再使用はしないこと

1

バイアルの上ぶた (キャップ) を外し、ゴム栓の表面を消毒用アルコール綿で拭く。

2

プレフィルドシリンジのキャップを回して外す。

3

プレフィルドシリンジをバイアルコネクターの接続口にしっかり取り付ける。

4

バイアルのゴム栓に、バイアルコネクターの接続部分を上からまっすぐ奥まで刺す。

5

①プレフィルドシリンジに空気が少し入るまで押子を引いたのち、②ゆっくりと押し、溶解液を全量バイアル内に注入する。

6

円を描くように静かに回して完全に溶解する。

7

プレフィルドシリンジ内の空気をバイアル内に移し、押子を押し込んだ状態でバイアルを逆さに向ける。

8

ゆっくり押子を引き、バイアル内の薬液を全量吸引する。

9

押子が戻らないように注意して、プレフィルドシリンジをねじりながらバイアルコネクターからゆっくりと外す。

10

適切な注射針を装着し、エアー抜きをして、患者さんに皮下注射をする。
(注射針は添付されていないので、別途用意すること)